

平成30年覚祖会 大谷光淳ご門主ご親修!!

本願寺第25代大谷光淳ご門主が、覚如上人の御命日法要「覚祖会」にご導師としてご出座になられます。この特別なご勝縁に際しまして、皆様のご参拝をお待ち申し上げます。

日時：2018年4月23日（月）午前10時より

場所：本願寺西山別院本堂

覚如上人（かくによしょうにん 1270～1351）

本願寺第3代宗主。親鸞聖人の曾孫に当られ、「報恩講式」や「御伝鈔」など多くのご著作を遺されました。覚如上人は、親鸞聖人のみ教えを伝承、教義の面から明らかにされ、本願寺教団の礎を築かれました。別院境内地の北西には御廟所があります。

本願寺西山別院報

〒615-8107
京都市西京区川島北裏町
29番地
Tel: 075-392-7939
Fax: 075-394-4416
発行者：佐々木孝昭

新年のごあいさつ



本願寺西山別院輪番
得度習礼所・教師教修所所長
西山幼稚園園長

佐々木孝昭

慈光照護のもと皆様におかれましては、新しい年の始まりをお念仏とともに、お迎えのことと拝察申し上げます。

昨年も、まさかと思うような自然災害や、本当にそんなことがとやうような事件や、その他様々な目を丸くするようなことが多かったように思うのは私だけなのかなと・・・。

混迷の時代と言われるようになって久しいと思いますが、混迷が益々深まっているようにも感じます。世界情勢や政治の世界、社会情勢等々、言葉も乱暴になってきているような気がします。「保育園落ちた日本死

ね」などと言う表現、それは無いのではと言うようなことが溢れているように思えます。何故にそのようなになってきたのか、理由は様々あるのかもしれませんが、このような時代であるからこそ、私たちはしっかりとみ教えを聞かせていただき覚悟をもって答えを探していくことなのではと思うことであります。

専如ご門主様の伝灯奉告法要も無事円成し宗門として、まさに若きご門主様のもと時代に即応した新たなルールが敷かれて行くことと存じます。そのため微力ながら尽力をと思うことであります。

本年の当別院「覚祖会」は、ご門主さまとして初めて専如ご門主ご親修のもと執行されます。この稀有なご勝縁に皆様お誘いあわせの上、是非ともご参拝いただきたく存じます。皆様にとって本年も良きご縁の年となりませう念じあげ新年のご挨拶とさせていただきます。

2017(平成29)年
【9/28・9/29】

念仏奉仕会
佛教婦人会



ご本山の畳を拭いてきました！



百華苑の清掃奉仕。美しくなりました。

お習字教室



皆さん熱心に練習されています。
お経(讚仏偈)の御文です。
「毎月第2、第4木曜日」



ヨガ教室

大人と一緒にキッズも楽しんでいます！
「毎月第1、第3火曜日」



くらしの中の・・・。

娘と一緒にテレビを見ていたときのこと

テレビではヒアリのニュースをやっていました。

「嘘まれたら怖いねえ。嫌だねえ。」

とぼやく私の横でテレビ画面をじっとみつめる娘

「でもママ。ヒアリも来なくなかったんじゃない？

帰りたいんじゃない？

連れて来られて嫌われてかわいそうだよね。」

と、つぶやきました。

・・・なるほど。

そうね。そうだよね。

自分のことしか考えてなかったよ。

ヒアリもきつと嫌だよね。

気づかせてくれてありがとう。

そんなヒアリのできごと

まあでも・・・怖いんだけどね。

まあでも・・・怖いんだけどね。

